

# TokyoBizBeat

12  
2025



輝く企業の現場から

航空機エンジンや宇宙機器関連  
などの部品を製造  
立川精密工業株式会社  
代表取締役 大越 優氏

# 厳しい時代だからこそ攻めの姿勢で改革を進める

## 立川精密工業株式会社

業種：航空機エンジン部品や宇宙機器関連部品などの製造  
資本金：1,000万円  
所在地：東京都羽村市神明台4-4-21

代表取締役：大越 優氏  
従業員：68名（2025年10月現在）

<https://www.tachikawa-sk.co.jp/>



代表取締役の大越優氏（写真中央）は社長に就任してすぐ、社内改革に取り組み始めた。「現状維持を目指して何も手を打たずにいると、企業はすぐに衰えます。私は、『安定を欲するなら攻めなければならない』というポリシーを大切にしたいです」（大越氏）

### 航空・宇宙分野で高い技術力と提案力を発揮

立川精密工業は、航空機エンジンや宇宙機器、医療用機器などに使われる部品を手掛ける企業だ。得意分野は難削材の加工。1961年の創業以来、高品質な製品を適切なコストで、納期どおりに提供することで顧客からの信頼を得てきた。また、技術力に加えて提案力の高さも強みだと、代表取締役の大越氏は胸を張る。それを支えるのが、技術と営業のチームワークだ。

「提案をしたり製品に問題が発生したりした際、当社はお客様の元に、営業担当と技術担当をコンビで向かわせます。こうすることで技術担当はお客様とのやり取りを円滑にこなせますし、営業担当は現場で技術を学べるのです。それが結果として、提案力の向上につながっているのかもしれません」（大越氏）

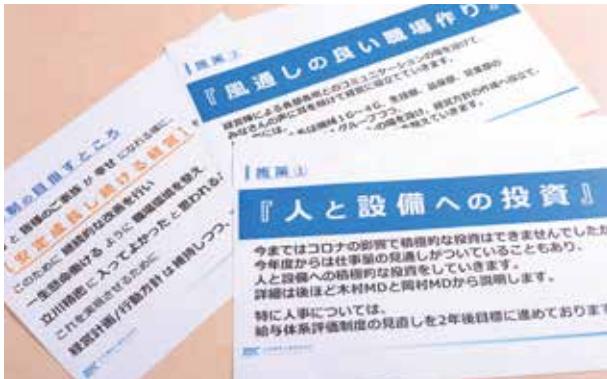
### 積極投資と働きやすい職場づくりを目指す

コロナ禍で航空需要が激減したこと、航空機エンジン部品

を手掛ける立川精密工業も打撃を受けた。ここ数年の業績は回復傾向だが、まだ安心はできない。こうした状況下の2025年、社長に就任した大越氏はあえて、積極的に設備投資する方針を打ち出した。

「製品に求められる水準は高まる一方ですし、競合も努力しています。こうした中で生き残るには、しっかり投資を行って技術力や生産効率を高める必要があるのです。厳しい時代だからこそ、攻めの姿勢を忘れない。その考え方方が経営の安定を生み、従業員とその家族の幸せを実現すると私は考えています」（大越氏）

大越氏は新社長として、社内改革にも乗り出している。例えば、風通しの良い職場づくりを目指し、経営陣と現場メンバーが率直に意見交換できる会合を定期的に実施。また、それまでは分かりづらい部分もあった給与体系や評価制度を、スキルや経験に基づいた透明性の高い仕組みに変えようとしている。「風通しが悪く、頑張っても評価されない職場では、やる気など出ません。『ここまで努力すればこれだけ報われる』という目安をはっきり見せることで、従業員のモチベーションを高めたい



大越氏が社長就任直後、全従業員に示した経営方針の一部。この会社に入って良かったと従業員が思える職場づくりを目指している



2021年、本社近くに新設した第二工場の様子。積極的な設備投資は品質や生産効率の向上はもちろん、優秀な人材の採用にもつながるという

ですね」(大越氏)

### 従業員の待遇改善目指し顧客と価格交渉

設備投資と社内改革に加えて大越氏が取り組んでいるのが、受注価格の引き上げ交渉だ。

「今はさまざまな原価が高騰していますし、何より、従業員の給与水準をもっと引き上げたい。それで昨年度から、お客様に対して価格の見直しをお願いしているところです。しかし、単に値上げを主張するだけではうまく進みません。お客様に対しては、データを使って当社や業界が置かれた状況を丁寧に説明することが大切でしょう。一方で社内には、技術を磨いて価格に見合う価値を提供しようと呼びかけつつ、そのための仕組みも整えています」(大越氏)

大越氏自身もスキルアップに取り組んでいるところだ。その1つが、承継して間もない経営者や次世代経営者に経営知識などを教える、公社の「事業承継塾」。大越氏は、多忙な社長業の合間に縫って受講している。

「私以外の受講者は20~40代が中心で、その前向きな姿勢は刺激になります。また、受講後の懇親会で他業界の若手経営層と触れ合うことで視野も広がり、私にとって本当に貴重な機会になっています」(大越氏)

### 社長の一冊

#### 『勝てる市場を選び、勝つための強みを作る はじめての経営戦略』

丹羽 亮介著  
フォレスト出版刊

経営人材育成の専門家である著者が、経営戦略の基本や勝ちパターンを解き明かしている書籍。有名企業などの実例を豊富に取り上げながら、具体的で実践的な解説を行っている。「社長就任が決まった時、経営の基礎知識を得たいと考えて読みあさったうちの1冊です。最も心に刺さったのは、外部環境の変化を見抜きながら、自社に合った道を選ぶことが大切だという一節でした。目先の売上げに見境なく飛びつくのではなく、自分たちの未来にきちんとつながる商売をしなければならないという教えには納得させられました」(大越氏)



### 人材の採用・育成を支える支援に期待

大越氏が参加した事業承継塾以外にも、同社はこれまでに「中小企業人的資本経営支援事業」や「企業変革推進事業」といった公社事業を利用してきた。そして今は、人材に関する支援に关心があるという。

「若手の採用に役立つ支援や、次の経営幹部を教育する支援を利用できれば、当社の成長に大きなプラスをもたらしてくれると期待しています。

「設備投資をして高価な機械を入れても、それを動かす人がいなければ価値は生まれません。公社の支援を利用しつつ、私たち自身もさまざまな制度を整えて、未来の当社を支える人材を育てたいです」(大越氏)

#### 利用事業：事業承継塾

後継者育成に向けた講座を通じて、事業承継塾では経営者に必須の知識やスキルの習得、後継者イノベーションスクールでは既存事業に留まらず発展的承継への新たな取組を支援します。

#### お問い合わせ

総合支援課 TEL：03-3251-7885

公社 事業承継塾



# 人財ナビゲータハンズオン支援

## 活用事例のご紹介

人材の定着、育成、組織活性化に課題のある企業に専門家が訪問し、課題解決に向けた計画作りと取組のサポートを行います。(原則月1回、最長2年間訪問)

### REPORT

#### 株式会社 日伸鉄工建設

スキルマップによる社員の能力の見える化で、  
技術力継承のための効果的な人材育成を実践

##### ●企業の概要

株式会社日伸鉄工建設は葛飾区に本社と工場を構え、鉄骨の加工と施工を行っている企業です。強みは技術力の高さで、社員全員が一人5つ以上の資格を保有するプロフェッショナル集団です。



##### ●高い技術力の維持が課題

多くの受注が入る一方、人材育成の時間がなかなか取れず、高い技術力を維持するためにはより効果的な人材育成が必要でした。

##### ●人財ナビゲート支援でスキルマップをブラッシュアップ

効果的な人材育成を行うため、同社はスキルマップ\*を導入していました。しかし、人財ナビゲート支援をきっかけにスキルマップの運用に改善の余地があることが見えてきました。スキルだけでなく「必要な知識」や「望ましい業務行動」を様式に加え、社員へのヒアリングも行いました。その結果、製造部門のスキルマップはわかりやすく効果的なものに改良されていきました。

##### \*<スキルマップ>

それぞれの社員が保有するスキルとレベルを一覧で見える化する人材育成ツール。社員の強みと弱みを可視化でき、次のスキル習得目標が明確になることで効果的な人材育成が期待できます。

大項目		小項目	評価基準	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
切断	ショーリング			5	4	3	1
	バンドソー			5	3	3	1
	高強力カッター		加工指示書の理解度、用途にあった機械の選定	4	3	4	1
	グラインダー		切断精度（限界許容差、管理許容差、±1,±0）	5	4	4	2
	丸棒Cカッタソー		各種機械の点検メンテ、点検業者の選定	4	4	2	1
	自動ガス		適正な使用	5	3	2	2
	手動ガス			4	4	3	1
孔開け	多機能ホールド			5	4	-	2
	ボーリング		加工指示書の理解度、用途にあった機械の選定	4	5	-	2
	パンチャー		孔開け精度（限界許容差、管理許容差、±1,±0）	5	4	-	2
	アフター		各種機械の点検メンテ、点検業者の選定	4	5	-	2
	ブリズマ		適正な使用	4	5	-	2

##### ●スキルマップの手ごたえと他部署への展開

「スキルマップの一番のメリットは、一人ひとりの強みと弱みが見える化できて、効果的に指導できることです。」と工場長は語っていました。製造部門で効果が実感できた結果、社長は「当初の方針を変更して製造部門以外の全部門にスキルマップを導入することにしました。そして人財ナビゲート支援のもと、設計、工事、総務経理、営業の各部門でもスキルマップが導入されました。今後は、スキルマップの全社的な展開と、スキルマップでは表すことのできない力(社員の主体性や自律性)も検討することで、人材育成を推進し、高い技術力を武器に高品質な製品を社会に提供していきたい。」と語っていました。

Reported by 人財ナビゲータ 松田龍次

お問い合わせ

企業人財支援課 人財ナビゲータハンズオン支援担当 TEL : 03-3251-7904



公社 人財ナビゲート

# ものづくり中小企業技能人材定着支援

都内中小製造業を対象に、ものづくりの現場で働く、若手社員・ベテラン社員・上長の3者間のコミュニケーションの円滑化を図り、若手社員が定着しやすい職場づくりをサポートします。

人材支援に詳しい専門家が最大6回無料で訪問し、各種シートを活用しながら現場の課題を一緒に整理し、個別具体的なアドバイスを行います。



支援イメージ



## ■アドバイス例

- ✓ 仕事上の対話ができる関係性とは
- ✓ 価値観における世代間ギャップとは
- ✓ 若手社員の今後のビジョン
- ✓ 指導にあたるための心がけ
- ✓ 1on1などの対話項目
- ✓ 価値観カードを用いたワーク

## ■「価値観カード」で対話の糸口づくり

若手とベテランとのコミュニケーションを促進するために、「人生で大事にしている価値観」をテーマにアイスブレイクを行います。上司や部下の知らなかった一面を理解することができ、対話のきっかけづくりを行います。



### 支援事例

23区・金属加工業・従業員数20名以下

- 「ヒアリングと事前チェックシート」で上長・中堅・若手それぞれの現状の認識を可視化。お互いの考えがわかり、コミュニケーションを見直すきっかけに！
- 「褒める基準シート」の作成を通して若手社員と対話を行い、若手に求める行動基準を整理。同社の場合、上長や中堅の理想が高い傾向があったが、若手の認識に合わせて再整理できた。
- 1年後、3年後などの若手育成方針をすり合わせて「ビジョン記入シート」を作成。育成のための「社内マニュアル更新や研修資料作成」の活動提案が、中堅社員から発案された。



一番多かった声は「ベテラン社員(経営層)の指導や育成の学びが得られた」(62.5%)でした！  
若手社員を取り巻く方々にも、社内コミュニケーションを考える機会となりますので、ぜひご利用をお待ちしております。

お問い合わせ

企業人財支援課 ものづくり中小企業技能人材定着支援担当 TEL : 03-3251-7905

公社 ものづくり 人材定着



# 中小企業のためのセキュリティ・チェック



湯浅 墾道

(ゆあさ はるみち)

明治大学公共政策大学院  
ガバナンス研究科教授

## 第31回 内部不正を防ぐには

### 内部不正の現状

セキュリティにおける内部不正とは、組織内部の人間によって行われる意図的な情報漏えいや持ち出し、データの削除や書き換えなどの行為によって、組織に被害を与える行為のことです。特に製品情報、顧客情報、営業秘密などの持ち出しありは、事業の根幹を揺るがしかねず、内部不正対策はきわめて重要です。

内部不正によるインシデントは後を絶ちませんが、2024年には大手通信会社の子会社で元派遣社員が大量（約928万件）の個人情報を漏えいさせるという事件が発覚しました。この事件では、当初社内で行われた調査で事実とは異なる結果が報告されたために、状況を悪化させてしまい、総務省から行政指導を受けることになりました。結局、親会社である大手通信会社の社長が責任を取って辞任するという事態になってしまいました。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が毎年発表している「情報セキュリティ10大脅威」<sup>1</sup>でも、内部不正が毎年ランク入りしています。10大脅威は、前年に発生した社会的に影響が大きかったと考えられる情報セキュリティにおける事案の中から専門家による投票に基づき選考されるのですが、2024年に発生した事案から選考された「情報セキュリティ10大脅威 2025」では、組織向けの脅威として、「内部不正による情報漏えい等」が第4位となりました。10大脅威でのランク入りは、10年連続です。

またテレワークの普及・進展による新しい働き方への移行、派遣社員や請負の増加など雇用・人材の流動化の加速によって、内部不正の機会も増えることになりました。働き方が一律ではなくなったために、内部不正を防ぐための対策や監視、不正が発生した場合の検知も難しくなっています。しかし中小企業では、人材不足や予算の制約により、内部不正対策が不十分であるケースが多い場合が目立ちます。このため、大企業よりも内部不正によるインシデントが発生するリスクは高くなっているのが実情です。

### 内部不正ガイドラインの活用

IPAは、2013年に「組織における内部不正防止ガイドライン」を作成し、2022年4月に改訂版第5版を公開しました<sup>2</sup>。ガイドラインでは、内部不正防止の重要性や対策の体制、関連する法律などの概要が説明されています。ガイドラインの構成は「基本方針」「資産管理」「技術的管理」「職場環境」「事後対策」等の10の観点の下で、合計33項目からなる具体的な対策を示すものとなっています。

内部不正防止の基本は、従業員等による内部不正・犯行を

起こさせない環境をつくることです。そのための基本原則として、ガイドラインでは以下の5項目が挙げられています。

- ・犯行を難しくする（やりにくくする）：  
対策を強化することで犯罪行為を難しくする。
  - ・捕まるリスクを高める（やると見つかる）：  
管理や監視を強化することで捕まるリスクを高める。
  - ・犯行の見返りを減らす（割に合わない）：  
標的を隠す、排除する、利益を得にくくすることで、犯行を防ぐ。
  - ・犯行の誘因を減らす（その気にさせない）：  
犯罪を行う気持ちにさせないことで犯行を抑止する。
  - ・犯罪の弁明をさせない（言い訳させない）：  
犯行者による自らの行為の正当化理由を排除する。
- 企業が実践すべき基本原則としては、以下の5項目が挙げられています。
- ・アクセス制御：  
情報資産へのアクセス（物理的なアクセス、情報ネットワーク上でのアクセス）を厳格に管理する。
  - ・情報の分類：  
社内の情報を重要度に応じて分類し、取扱いルールを設定する。
  - ・監視と記録：  
インシデントを検知するために、監視体制を整備して必要な記録（ログ）を保存する。
  - ・教育とトレーニング：  
従業員に、定期的にセキュリティ教育を実施する。
  - ・インシデントへの迅速な対応：  
内部不正が発生した際の対応を明確にしておき、発生した場合に迅速に対応できるようにする。
- また、これらの対策の実施状況を具体的に点検・チェックするための「内部不正チェックシート」も公開されています。

### 内部不正対策は社員を守るため

組織が小さく、組織のメンバーである社員同士の距離感も近い中小企業では、内部の人間による不正の可能性を疑う、ということ自体に、抵抗感があるかもしれません。

しかし、内部不正を防ぐ環境を作ることは、働いている社員自身を守ることにもつながるという点を理解してもらう必要があるでしょう。

1 <https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2025.html>

2 <https://www.ipa.go.jp/security/guide/insider.html>



芳賀 保則  
(はが やすのり)

税理士・中小企業診断士・ITコーディネーター  
代表を務める「税理士法人ハガックス」は  
東京に2拠点(渋谷・秋葉原)  
認定経営革新等支援機関・DX認定事業者

## RPA 編

### 1. はじめに

日々の業務の中で「同じ作業を繰り返している」と感じることはありませんか。RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）と呼ばれる技術を活用することで、こうした定型業務を効率化できます。人がパソコンで行っている作業をソフトウェアの“ロボット”が自動で代行し、作業時間を削減しつつ正確さを高めることができるツールです。

近年は人手不足や働き方改革の要請が強まり、中小企業でも導入しやすいRPAは、業務効率化を支える有力な手段として注目されています。特に「人材を増やすのが難しいが、仕事量は減らせない」という状況において、RPAは現実的な解決策となり得ます。

### 2. 用語の定義

- RPA：ルールに従って繰り返す業務を自動化する技術。入力・転記・照合・送信などが対象。
- ソフトウェアロボット：物理的な機械ではなく、アプリやシステムを操作するプログラム。
- 定型業務：人の判断をほとんど必要とせず、手順が決まっている作業。
- トリガー：処理を開始するきっかけ。時間指定やファイル受信などが一般的。

### 3. はじめの一歩

RPAは小規模な会社でも利用できます。最初に取り組むべきは、「毎日繰り返す単純作業」です。

- 請求書処理：メール添付のPDF請求書を自動で整理し、会計ソフトに入力。入力漏れや転記ミスを防止。
  - 受注データ転記：注文内容を基幹システムに登録。人手による入力作業の大幅削減。
  - 定型メール送信：支払督促やリマインドなどを自動化。時間のかかる単純作業を削減。
- こうした自動化は短時間で効果が表れやすく、社員の負担軽減や残業削減につながります。

### 4. 応用

RPAの導入効果を実感した後は、応用範囲を少しづつ広げていくことができます。最初は請求書処理や受注入力といった

事務作業が中心でも、次第に「現場と事務の間」にある作業にも役立つようになります。例えば、仕入れや出荷データを自動で表計算に反映すれば、在庫状況を常に最新に保つことができます。また、検査データや日報を自動で集計して帳票を作成すれば、これまで手作業で行っていた報告作業を大幅に省力化できます。さらに、銀行の入出金データや顧客情報を自動で取得すれば、経理や営業事務の効率も高まります。

このように、RPAは「単純作業を置き換える道具」にとどまりません。導入をきっかけに業務フローを見直すことで、属人的な作業が整理され、標準化が進む効果も期待できます。最初の一歩が小さくても、応用範囲を広げることで経営全体の生産性向上へつながっていくのです。

### 5. 導入のヒント

RPAには多様な製品があり、価格や機能も幅広いのが実情です。無料で利用できるものや試用プランもあるため、まずは試してみることで、自社の業務がどのように自動化できるのか感覚をつかめるでしょう。また、中小企業向けのRPAソフトも数多く販売されています。操作性が良く、サポート体制がしっかりしているものも多いため、安心して導入できます。

展示会や公的機関の相談窓口を活用して比較検討すれば、自社に最適なサービスを見つけやすくなります。公社のICT・IoT・AI経営相談<sup>1</sup>でもご相談いただけます。

### 6. まとめ

RPAは「人を減らす仕組み」ではなく、「人が本来注力すべき業務に集中できるようにするための道具」です。繰り返し作業を任せることで、社員は顧客対応や新規企画といった付加価値の高い業務に時間を使えるようになります。結果として会社全体の生産性向上や働き方改革にもつながります。

「経営デジタル化」を進める次の一步として、まずは自動化に適した業務を洗い出してみてはいかがでしょうか。小さく始めて効果を実感し、段階的に広げていくことが成功への近道です。将来的には、RPAをきっかけに社内のIT活用全体が進み、経営基盤の強化や新しい働き方の実現にも結び付いていくでしょう。

1 https://iot-robot.jp/business/iotai01/

# Information

公社から注目情報をお届けします！ 詳細・最新情報はWebサイトをご覧ください。

## サイバーセキュリティ対策促進助成金 助成限度額1,500万円

中小公社

中小企業者等が、自社の企業秘密や個人情報等を保護する観点から構築したサイバーセキュリティ対策を実施するための、設備等の経費の一部を助成します！

助成対象経費 統合型アプライアンス、ネットワーク脅威対策製品、コンテンツセキュリティ対策製品、

アクセス管理製品、システムセキュリティ管理製品 等

要件 IPAが実施しているSECURITY ACTION2段階目(★★二つ星)の宣言およびホームページ等への掲載

申請受付期間 令和8年1月7日 9:00～1月14日 17:00

助成率 1/2以内

助成限度額 1,500万円

申請方法 Jグランツによる電子申請(事前にGビズIDプライムアカウントの取得が必要です)

お問い合わせ 設備支援課

TEL : 03-3251-7889

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/setsbijosei/cyber.html>

公社 セキュリティ助成金



## BCP実践促進助成金 助成限度額1,500万円

中小公社

中小企業等が自然災害、感染症等の不測の事態が生じた場合に備え、策定したBCP(事業継続計画)を実践するために必要となる基本的な物品・設備等の導入経費の一部を助成します！

助成対象経費 従業員用の備蓄品、ポータブル電源、安否確認システム、感染症対策の物品、止水板、転倒防止装置 等

要件 公社が実施するBCP策定支援事業による支援か「事業継続力強化計画」の認定等を受け策定したBCPの提出

申請受付期間 令和8年1月7日 9:00～1月14日 17:00

助成率 中小企業者等1/2以内

小規模企業者2/3以内

助成限度額 1,500万円

申請方法 Jグランツによる電子申請(事前にGビズIDプライムアカウントの取得が必要です)

お問い合わせ 設備支援課

TEL : 03-3251-7889

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/setsbijosei/bcp.html>

公社 BCP助成金



## ＜ゲスト企業 登壇決定！＞SDGs経営ワークショップを開催します！

中小公社

将来の見えない時代において、自社の持続可能性を高めるSDGs経営は、中小企業にとっても重要なテーマです。

本ワークショップでは、若手主体のSDGs経営に取り組む成長企業をゲストにお招きします。5～10年後に現場のリーダーとなる若手人財を理解し、ともに成長し合えるSDGs経営の本質を一緒に考えませんか？

開催日時 令和8年1月20日 13:30～16:30

会場 秋葉原コンベンションホール(JR秋葉原駅 徒歩1分)

会費無料

対象者 SDGs経営に関心を持つ都内中小企業事業者  
(経営者、SDGs担当部署の責任者、メンバー)

募集人数 30名

申込期間 12月1日～令和8年1月19日

申込方法 以下の公社Webサイトからお申し込みください。

■講師  
東京ブレイズ株式会社  
代表取締役社長  
松 康太郎 氏



■講師  
SDGs経営推進  
アドバイザー/  
中小企業診断士  
海上 多門 氏



お問い合わせ 経営戦略課

TEL : 03-5822-7232 Email : [senryaku@tokyo-kosha.or.jp](mailto:senryaku@tokyo-kosha.or.jp)

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2601/0006.html>

公社 SDGs



「まさかにそなえを」

専業的家内労働者・個人事業者のみなさま

**あんしん共済**  
に加入しませんか？

病気やケガで休業!?  
まさかのときの  
生活をサポート！

75歳まで新規加入！  
80歳まで継続可能！

■お問い合わせ

企画課 共済事業担当

ハイローキヨウサイ

0120-816093

(受付時間 平日 9:00～17:00)

公社 あんしん

中小公社



## 中小企業特別高圧電力・工業用LPガス価格高騰緊急対策事業

中小公社

特別高圧電力および工業用LPガスを使用する中小企業者等に支援金(第5回)を交付します。

助成対象期間 10月～12月分まで

申請受付期間 12月8日～令和8年2月28日まで

支援金額 (1)都内の施設で特別高圧電力を直接受電する中小企業者等 250万円/所  
(2)特別高圧電力を受電する都内の施設にテナントとして入居する中小企業者等 5万円/所  
(3)都内で工業用LPガスを使用して事業を行う中小企業者等 5万円/所

申請方法 以下のポータルサイトからのオンライン申請または郵送申請。

お問い合わせ 特高電力・工業用LPガス支援金事務局

TEL : 03-6747-9460

<https://tokkolpg-shienkin.tokyo/>

公社 特別高圧電力 工業用LPガス



## 人材課題サポートガイド事業 申し込み企業の募集

中小公社

専門家を無料で派遣し、貴社に合った人材関連の支援メニューについて情報提供する事業です。人材に関する課題解決に向けて取り組む際に、最適な支援メニューを活用するための情報を知りたい方は、ぜひお申し込みください。

開催方法 オンライン・リアル併用

費用 無料

申込期間 4月1日～令和8年3月31日

申込方法 以下の公社Webサイトからお申し込みください。

お問い合わせ 企業人財支援課

TEL : 03-3251-7904

[https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/keieijinzai/jinzai\\_taisaku.html](https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/keieijinzai/jinzai_taisaku.html)

公社 サポートガイド



## 第4回人財戦略セミナー

中小公社

### 人が育ち、組織が伸びる“本当の叱り方”とは？

～経営者が描く本音で語り合える職場づくり～

「社員を伸ばしたいが、叱るとパワハラにならないか」と悩む経営者や管理者は少なくありません。指導に自信が持てず、必要な対話を避けてしまうのは本末転倒です。

本セミナーでは、社員を傷つけず、やる気と成長を引き出す「叱り方」を通じて、中小企業の組織づくりに役立つ考え方とコミュニケーションの実践法をお伝えします。

開催日時 令和8年1月15日 14:00～17:00

開催方法 オンライン

費用 無料

募集人数 定員40名(先着順・定員になり次第締め切り)

申込方法 以下の公社Webサイトからお申し込みください。

■講師  
日本組織改革研究所  
代表  
吉田 裕児 氏



お問い合わせ 企業人財支援課 人財推進担当

TEL : 03-3251-7904 Email : [kigyojinzai@tokyo-kosha.or.jp](mailto:kigyojinzai@tokyo-kosha.or.jp)

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2601/0004.html>

公社 人財戦略セミナー



毎月2万2千部発行！都内最大級の中小企業BtoB広告誌

## ビジネスサポートTOKYO

貴社広告を掲載しませんか？取引先獲得にご利用ください。

### 「ビジサポ広告」 3つのメリット

- 1.掲載料金は16,500円から
- 2.都内中小企業にお届け
- 3.新規/一括割引あり

■お問い合わせ  
企画課

03-3251-7897

公社 ビジサポ



# ピックアップセミナー

公社主催のセミナーをお届けします！  
詳細・最新情報はWebサイトをご覧ください。

月	日にち	セミナータイトル	時間	会場	費用 (税込)	担当 部署
2月	2026年 2月10日	中小企業のデジタル活用2026完全マスター～事業推進に役立つウェブ・SNS運営と、生成AI活用で次世代経営へ～ 小規模企業や中小企業がすぐに活用できるデジタルツールを駆使して自社に最適なDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進する方法を説明します。	10:00～17:00	秋葉原庁舎 (千代田区)	8,000円/人	企業 人財
	2026年 2月17日	経営幹部候補者研修 様々な経営モデルと取組事例を活用しながら、変化に強い組織の特徴、機敏性の高い組織をつくるための理解をしてもらいます。	10:00～17:00	秋葉原庁舎 (千代田区)	8,000円/人	企業 人財
	2026年 2月25日	世の中の動きを経営に生かすための情報収集・活用のポイント～プロが実際に使っている情報収集・活用の手法を習得する～ 経済・社会の劇的な変化に対応していくために、情報収集・活用のポイントと、注目すべきトレンドを捉えるための視点・視野の磨き方を身につけていただきます。	10:00～17:00	秋葉原庁舎 (千代田区)	8,000円/人	企業 人財

\*公社の研修は中小企業向けのため、講師と同業・コンサルタントの方はご遠慮ください

公社 イベントカレンダー 



企業人財支援課  
TEL : 03-3251-7904

## 働く人の心の健康づくり講座

中小公社

## 第2回セルフケア講座、第4回ラインケア講座 参加者募集!!

本セミナーはセルフケア・ラインケアの内容をリンクした構成としております。同じ職場の方がそれぞれ参加いただくと、相手の立場や考え方への理解が深まり、メンタルヘルスを両立できる職場の実現に近づきます。

開催日時 第2回セルフケア講座：令和8年1月29日

第4回ラインケア講座：令和8年1月30日

開催方法 オンライン

費用 無料

募集人数 35名(先着順)

申込期間 9月9日～令和8年1月27日

申込方法 以下の公社Webサイトからお申し込みください。

お問い合わせ 企業人財支援課

TEL : 03-3251-7905 Email : fukuri@tokyo-kosha.or.jp

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2601/0001.html>

公社 2026 セルフケア 



## 働きながら学びたい方のためのキャリアアップ講習

### 〈令和8年1月募集〉全6コース

東京都では、主に中小企業で働いている方(都内在住または在勤)を対象に、スキルアップや資格試験受験対策等のための短期講習を行っています。ぜひご利用ください！

1月募集講習 全6コース 第二種電気工事士(実技)【初級】、第三種電気主任技術者入門、第三種電気主任技術者(電力・機械・法規)【初級】、リレーシーケンス制御【初級】、実務に役立つファイル操作とデータ管理、ホームページ・ビルダーによるホームページ作成

会場 各 東京都立職業能力開発センター・校

主催 東京都立職業能力開発センター

受講料 1,600円～6,500円(税込)

申込期間 令和8年1月1日～1月10日

申込方法 以下のWebサイト等で内容をご確認の上、インターネット(電子申請)または往復はがきで、各講習を実施する東京都立職業能力開発センター・校へお申し込みください。(企業単位でもお申し込み可能です。)

お問い合わせ 東京都 産業労働局 雇用就業部 能力開発課

TEL : 03-5320-4719

[https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/zaishokusha-kunren/carr\\_up/](https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/zaishokusha-kunren/carr_up/)

東京都 キャリアアップ講習 

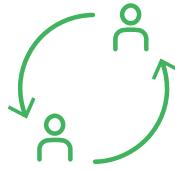


# 登録企業情報コーナー

公社では登録制による受発注紹介を行っています。

本コーナーでは受注・発注など登録企業からの情報を発信しています。

掲載企業へのお問い合わせや本コーナーへの掲載は、取引振興課へご連絡ください。



## 受注情報

以下のような加工や開発の対応ができる公社会員企業様がいらっしゃいますので、委託先等にお困りの際にはぜひお問い合わせください。

業種・事業内容など	所在地 資本金 従業員数	受注内容	得意分野／自己PR
・カスタムボードの設計/開発 ・各種OS向けのアプリやドライバー作成	立川市 17,000千円 20名	【カスタムボードの設計/開発にご協力いたします】弊社は創業50年、様々な分野の組込み向けボードの設計を経験しております。FPGA等デジタル系の画像処理を伴う産業機器/医療機器向けが多く、また仕様策定段階からのご相談にも乗らせていただきます。 加えて、上記ハードウェアに必要なアプリ/ドライバーも併せて社内で作成可能です。	設計後の製造工程においても、部品入手、生基板作成、部品実装、出荷検査まで一貫した量産体制もあり。 <開発事例> ・医療用超音波診断装置向け 画像処理ボード 
真鍮、銅、ステンレスの棒材から複合金属部品の製造・加工	渋谷区 1,000千円 10名	【小ロット多品種:金属部品製造加工(ねじ・ボルト・ナット等 金属複合部品)】 【外注先を探している企業担当向け MADE IN EBISU!!】 山手線内の恵比寿にNC自動複合旋盤12台を設備しており、加工打合せに対応。短納期にて、外径2mm-50mm位の複合金属加工が得意としています。操業88年の間に培った顧客からの信頼を武器に、ノウハウを活かして、金属加工の相談を受け付けます。 納期を守り、安定した品質で、ニーズに合わせたコスパの良い製品をご提供いたします。	加工打合せをしながら、短納期にて外径2mm-50mm位の複合金属加工が得意です。 年間100品種、小ロット多品種で1/100mm精度までの製造注文に対応。 

お問い合わせ 取引振興課 TEL: 03-5822-7250 Email: torihiki@tokyo-kosha.or.jp

## 東京都中小企業の景況

～東京都産業労働局 商工部 中小企業の景況調査～

### 令和7年10月調査 「9月の景況」

業況：ほぼ横ばいで推移  
見通し：3か月ぶりに悪化

9月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲25（前月▲26）とほぼ横ばいで推移した。今後3か月間（10～12月）の業況見通しDI（当月（9月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲21（前月▲15）と3か月ぶりに悪化した。

※都内中小企業の景況指標ダッシュボード  
<https://www.keikyou-dashboard.metro.tokyo.lg.jp/>



## 都内各地域の景況情報（令和7年9月）

取引振興課と城東支社・城南支社・多摩支社の職員が企業を訪問し、お聞きした内容の一部を事例としてご紹介します。

### 都心・城北・城西地域（取引振興課より）

設備・素材・製造各分野で一定の受注は維持しているが、人材不足や材料費高騰が共通課題。補助金を活用しつつデジタル化等で体制強化を図る動きがみられる。展示会出展を通じた商談機会は堅調で、内需停滞を補うため海外・新分野開拓への関心も高まっている。

### 城東地域（城東支社より）

米国関税の影響で中国からタイに生産がシフトしており、タイ工場は受注好調であるとの声があった。また、医療機器関連分野では、アジアへの進出を模索する動きがあるとの声があった。

### 城南地域（城南支社より）

物流機器業界では、EC普及と人手不足からロボット導入などが増加し、市場が拡大している。例えば自動車整備用リフトの製造業者（大田区）においてEVや技術開発、技術革新によってリフトが多様化、また世界的な自動車市場の拡大もあり景況は良いと回答があった。

### 多摩地域（多摩支社より）

原材料価格の上昇が予想よりも早く、価格転嫁が追いついていない状況が見受けられる。最低賃金の引上げによりパート社員が勤務時間を短縮する傾向があり、限られた労働力で効率的な生産活動を行う必要がある企業も出てきている。

城東支社 TEL.03 (5648) 6606  
〒125-0041 東京都葛飾区東金町1-23-2  
滋澤金町ビル2階

城南支社 TEL.03 (3733) 6284  
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20  
城南地域中小企業振興センター [2階・3階]

多摩支社 TEL.042 (500) 3901  
〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1  
産業サポートスクエア・TAMA



「Tokyo BizBeat」誌名の由来

「Biz」はビジネス、「Beat」はリズムや鼓動の意です。これを「BizBeat」と組み合わせ、頭に「Tokyo」をつけることで、活気ある東京の中小企業を表し、さらに公社がこれからもより積極的に中小企業を支援していく意思を表現しました。



商品ジャーナリスト・北村 森

## 若手3人が立ち上がり、異業種をつなげた



美しく、心が躍るグリーティングカードです。素材は丹後ちりめん、図案の染めは京都伏見の職人、台紙として用いられている和紙の浮き出し加工も京都の職人の手になると聞きます。封筒は友禅和紙で、これも手摺りでの仕上げらしい。

5つの図案があり、着物を長年扱う老舗問屋と相談を重ねて決めたといいます。京都の人々が愛着を抱く柄で、なおかつ、「吉祥花伝」の商品名が示す通り、吉祥（めでたいことの兆し）とされるものを選んでいるそうです。それぞれのカードには、図案の説明が日本語と英語の双方で添えられています。

こうして京都の職人や老舗と手を携えながら、銀座の百貨店と一緒に企画を進めて生まれた商品です。また、日本を代表するホテルも通販サイトで扱いを始めています。そこまでの連携の舵取りを担い、このグリーティングカードを世に送り出したのはどこかというと、EBRUという2021年設立のちいさな会社。

美大とともに学び、現在は30代である女性3人が同社を立ち上げ、京都の伝統産業、百貨店、ホテルという異業種を見事につなげた格好です。相当に大変な仕事だったのではと想像しますが、彼女たちは「躊躇はなかった」と話します。「生きながらえている技術を引き継いで残していくのが、ひとつの務め」とも…。売り上げは、当初予想を大きく超えているそうです。

**吉祥花伝 KYOTO**  
販売価格2,640円(税込)  
雅なグリーティングカード  
株式会社EBRU  
(東京都荒川区)  
<https://www.ebru.jp/>

植物油インキを使用しています。 